



1971. 4. 7

1970~1971 第40号

3. 只今廻顧致して居りますが「社会人手帳」を御覧下さい。これは元東京学芸大学々長木下一雄先生の編集によるものですが、桐生R.C.では会員全員が愛用して居るとの事でありませう。御参考迄
4. 本日の例会終了後理事会を開催致します。元会長ならびに理事の方は全員御参集下さいませう。

◎ニコニコボックス

関本会員明25日は電気記念日であり、且つ又御経営の北邦電気商会の隆昌を祈念致しまして御申告下さいませう。

「世界社会奉仕の日」 3/28-4/3

☆1972-73年度RI会長候補指名さる (ガバナー月信第10信より)
R.I.会長候補指名委員会は1月7日付を以て米国アラバマ州パーミンガムR.C.のロイド・ヒックマン君を1972-73年R.I.会長候補として満場一致指名したと発表した。3月15日までに対立候補が出ない場合は、5月のシドニー大会に於て、単独候補として無投票で選出される。
ヒックマン君は、パーミンガムR.C.会長、地区ガバナー、R.I.理事、同第三副会長を歴任、R.I.の委員長、委員をも勤めて来たベテランで、1935年以後のロータリアンである。ニューメキシコ大学の出身で、グラビア、オフセット印刷関係の会社を営んでいる。パーミンガムでは商工会議所会頭の他、経営者団体の会長を歴任し米国結核予防協合理事、救世軍顧問等、社会的事業にも幅広い活躍をしている。
会長指名委員会は、委員長の他10名の委員で構成され、わが松本兼二郎君も委員の一人で、過日委員会出席のため渡米した。

◎卓話 「最近の金融状況について」

中小企業金融公庫函館出張所々長 浜田将三氏

最近の国際状況の中に於ける我が国の経済の生長について詳細に編じ、それが国際間に於ける様々な様相について話された。

富田GN行動予定 (ガバナー月信第10信より)
かねて渡航準備中の富田ガバナーノミニーは4月19日羽田発、途中アメリカのニューオーリンズに寄り、5月1日よりレークブラシッドに於いて行われる国際協議会にて8日間の特別訓練を受けた後、アメリカ大陸横断タヒチ島を経てニュージーランドに寄り、5月16日より始まる国際大会に出席して、最終の5月20日にはガバナーエレクトに指名され、5月下旬に帰国の予定である。此の大任を無事果されるよう、地区全会員と共に祈つて居る。富田さん行ってらっしゃい。

◎出席報告

| | 会員数 | 出席人数 | 欠席人数 | 他クラブ出席人数 | 出席率% |
|-----------|-------------------------|--------------------------|--------------------------|----------|--------|
| 46. 3. 24 | 45名 | 37名 | 8名 | | |
| 46. 3. 17 | 46名 | 39名 | 7名 | 6名 | 97.83% |
| 在函クラブ | (3/11) 函館R.C. 91.60% | (3/16) 函館東R.C. 98.80% | (3/12) 函館五R.C. 97.50% | | |

次回例会日 4月7日

プログラム 「川柳について」

出矢 武氏

第344回例会

BRIDGE THE GAPS

隔りを取り除こう

(ウオークR.I.会長指針)



立待岬

角谷隆一 会員

本日のプログラム

「川柳について」

出矢 武氏

第343回例会記録

◎司会 船矢健喜副会長 ◎斉唱 我等の生業

◎ビジター 紋【別】R.[C. 若松東治郎君 (製永)
函館(五)R.C. 黒沢幸太郎君 他4名
函館東R.C. 本間定次郎君 他7名
七飯R.C. 久保田英明君
函館R.C. 阿部文男君 他13名

◎幹事報告

1971年国際ロータリー、第351地区年次大会が9月25日、26日に開催されます。

当クラブからは、記録委員長として、遠藤会員をはじめ、柴田、森(秀)、市川、高杉、下郡山、吉井の各会員の出席の予定です。他クラブは、函館R.C.が5名、函館東R.C.が10名、五稜郭R.C.が5名となって居ります。

◎ニコニコボックス

山田英彦会員 ～ 3月御入会記念として。

◎卓 話 「革新政権はいつできるか」

評論家 御手洗辰雄

(テープに依るものを抜萃する)

今、うごいている。野党連合の成り行き、或は、革新政権が出来るか、出来ないか、出来るかすれば、どんな形で、いつ頃になるか、と言うようなことについて申し上げてみたいと思います。

自民党が長いこと、政権を取っていますが、その間、いろいろ功績のあったことは認めます。しかし又同時に非常に飽きられて来ていると言うことも確かである。功績があつたのに飽きられて居る、としますと、もうこの辺で「政権交代」をしてもらいたい、しかし、交代が出来ない、仕方がありませんね。選挙であんなに多数を取ってしまったんですから、302人と言う、しかも圧倒的多数を、どうしようもありません。従いまして、日本の民主政治は甚だ歪だ、或は不具であると言ってもいいかと思ひます。

これに取って代る政党がない、「政権予備党」が無いのであります。

社会党一次は170名あまり迄ゆきまして、或は成長するか、と思われました……昔吉田さんが「社会党を育成しなければならぬ」と言つて、大変叱られた事がありました、名言だと思ひますね……社会党を育成し、政権の担当出来る政党に育てておれば、今日、こんなに人心が倦怠を覚えることがなかつたと思ひますね。

こんにち、確かに自民党の政治は成功したことも多くさんありますけれども、決してうまく行つてない、人心は飽きて居るということだ。

議会政治の本家、イギリスの場合をとりましても、どうして、あーもいろいろなことがありながら上手に切り抜けて行けるのか、と申しますれば、議員民主制、についての敢行と申しますか、これが確立しているからですね。野党は、いつでも政権を取れる準備をして居るし、責任ある態度で、どんなに激しい事を言つても、いつでも選挙で多数を取り、政権担当が出来ると言う態度をおこたっておりません。

いわゆる、それぞれの陰の内閣を作って、そしてそれらの人々は毎日仲間を相手に、具体的、現実的な政策を練っているものであって、この辺が我国と大きく違う点であります。

保守永久化、と云うことを聞きますが、これも今の野党に責任のある態度がとれない以上、やむを得ないことと思うのです。そこで、野党自ら、微力を悟つて、最近の野党連合の動きが出て参つたのでありますが、「あたり前ですよ」やる以上は是非成功させてもらいたいものであります。成功するには、いろいろな条件がありますが、何んと言つても、国民の絶対的信頼を受けなければならぬ。

保守永久化と云われる、この原因についてはいろいろありまして、まず何んと言つても戦前から自民党の「地盤」が全国、すみずみ迄、組織が行き渡つて居ると云うことでありますが、しかしながら最近に於ける「人口の移動」東京をはじめとし、横浜、大阪名古屋、と云うように大都市集中と申しますかね……このような従来の「地盤」に依る保守党の優位と云うのは、もはやあまり遠くない内に崩れ去るものと思ひます。

又次に選挙に於いても言えることですが、保守党と戦う野党がお互いに自分達の足を引張り合うことをさせています。

野党四党が一ツになつて戦えば、選挙に於ける「当選率」も大いに増えると言えましよう、これらの点はごく小さな点であります、何んと言つても最大の原因は野党、特

に主力である「社会党の時代錯誤」にあると思うんです。現実の大きな変化を見忘れている、いや故意に見まいとしているのであろうか。

いつまでも、いつまでも「階級革命論」にとらわれて我々は「我々は階級的大衆政党である」と云うことを今でも言っているのでありますが、そういうことで、多くの国民の支持を得ることが出来るかどうかと云うことであります。

これは我国の現実の姿、社会の変化を見ないからであつて、こゝに原因があり、この現実を故意に見ないでいると云うことは……

「政権担当の見意が出来るはずがありません」

選挙にしても、世論調査にしても、野党はあまりにも弱すぎます。

◎野球の場合でも「ジャイアンツ」が強い強いと腹を立ててる人がいますが、ジャイアンツ、がそんなに強いのではなくて、他チームが弱いんですね。相手両リーグから、第一級の選手を選抜して、半年もみっちり練習してごらんさい。ジャイアンツ、とても、ひとたまりもありません。

こうゆうようなことを考えて見ますと、

今日の我国の政治を正しい姿に取り戻す為には、やはり、野党の再編成それに依る再訓練が必要であります。

こんにち、そんな状態にあると云うことは非常に好ましいことであります。

しからば、

社会党が現実を見ない、見ない、と言うが、現実は何のように変化しているかと云うと、(これは非常に大きな問題で、実に多くさんありまして)こゝでは私はほんの粗筋を申し上げますが……

何んと言つても、我国の大変な経済の発展にあります。国民総生産(G.N.P)に於いては、昨年は62兆円、今年は75兆円位になるであろうと云われて居ますが、総生産力に対して、一人当りの所得は、イタリア、の下で世界で21番目で決して良くはないではないか、と云う人がおりますけれども、昨年で15位、おそらく今年あたりは10番目位になるであろう、更に4、5年もすれば3番か4番位になるであろうと予想されております
新現学卒者の本年度の初任給を見ましても (東京商工会議所調べ平均)

| | | | |
|-------|--------|----|----|
| 大 学 卒 | 39,386 | 50 | 78 |
| 高 卒 | 31,027 | 20 | 62 |
| 中 卒 | 27,134 | 12 | 54 |

昭和10年価値を500分の一とした場合の比

昨年の場合一人当りの所得(平均)高い方10億円、低い方30万円この両者はかなりのひらきはあるとしても、昔のように上に厚く、下に薄い、と云つたようなことはもう、まったく反対でありまして、大衆の所得は良く成つて来ているわけです。家庭用品、耐久消費材にしても(テレビ、掃除機、洗濯機)等はもう、ほとんど、全部と云つていゝほど普及し、目覚ましいものがあります。

ごく最近の毎日新聞の調査で

質問……「あなたの生活はどの程度だと思いますか？」

| | |
|-----------|-----------|
| 上 流 ~ 2% | 中の上 ~ 9% |
| 下 流 ~ 13% | 中の中 ~ 44% |
| | 中の下 ~ 22% |

の様に、自分の生活は中位であると思うのが全体の75%

又同様に「あなたは今の生活に満足しているか？」に対しては全体の65%が満足していると答えている。

もうあと30年もして21世紀に入ると、日本は、アメリカを抜くであろうと「カーン」博士も言っておられますが、それが本当なら嬉しいことで、その通り行くかどうか、未来学と云うのは雲をつかむようなもので、かりにそうだったとしても、私は間に合わないで残念ですが、まあ、そう云った状態なんですね。

これらの点を社会党は認めようとしませんね。これだけの資本主義経済、資本主義社会の中に於ける、大発展に対し、大衆が変わった、この事実を認めない、これでは大衆の感覚と一致するわけがありません。

気の毒なことに 社会党の諸君は、自分達がこの大進歩に大変な貢献をしていることに気がつかないているのでしょうか？

例えば税金に対する免税点等

| | | |
|-----|------------|----------|
| 政府が | 20万円迄と云うと | いや 30万円迄 |
| | 30万円迄と云うと | いや 50万円迄 |
| | 50万円迄と云うと | いや100万円迄 |
| | 100万円迄と云うと | いや150万円迄 |

と云う様に、政府に対する、圧力装置として社会党は随分と貢献していますね、ほかにも多くさんありますが、それに気がつかなくて、これだけの变化した、社会の状態を認めないのですから、そこから今日の社会党の推顔が起って来たと思うのです。これだけの变化が起って参りますと、当然国民大衆の社会意識と云うものも変化して参ります革命を起すとか、絶対社会主義にしなければならないとか、云う様な考え方の人は、次第に撃滅して来ておまして、むしろ、資本主義社会の方が良くなるのではないかと云う人の方が多くなっているわけですね。

そこで今日は、現体制を暴力的に破壊すると云うような考え方は、もう多くの国民大衆から、その支持をされるわけがない。社会党がその主張、性格を変えない限りは「政権予備党になれないでしょう。そう云ったことからして、その漸進を反省して、改めなければならないと云う人々と、従来からの「階級論」古い社会主義意識を捨て切れない人が党内にも、「総評」の中にも、指導的学者の中にも、いるわけで、それが今日の社会党を捲る、トラブルの大原因と云っていいであります。

政治闘争中心、階級革命論の総評、経済闘争を中心とする同盟、が対立していますことは良く知られていることではありますが……しかし最近総評の中でも、政治闘争のあまりの変調はいけな、やっぱり組合は、組合員の経済利益を守るものだ、と云う反省が起りまして、組合運動の民主化と云う形で現われて来ていますね。結局これらの動きと云うものは、社会党に反映して行くことでありましようし、野党連にも反映して行くことでありましよう。同様に社会党の思想的指導者の中にも、左、右に分かれて来てますね、これらの人々は以前から「平和経済計画」「或は社会主義協会」と云うようなものを作りまして、社会党の思想的指導をして来たんであります。「白書」（日本経済計画について）で次の様に言っております。

「日本経済の目覚しい、発展を認めないわけにはゆかない。我々は改良された資本主義の成長の可能性を認め、その中で人間優先の政策、運動を起し、世論を作り上げるべきであり、その為には、まず現状を認識しなければならない」

よくこれだけの变化が出来たものだと思うのです。大内博士や、高橋博士の意見なんですね。

これに対する反論は

「国民党などと名乗る、改良主義者は、自民党と本質的には相違はない。社会主義者は、マルクスレーニン主義のプロレタリア独裁を旨とする階級政権なることを、どうど

うと名乗れ、プロレタリア独裁の理論に徹底し、階級闘争以外にも現在の資本主義体制を変改出来る道はないのだ。」

と昔から変らぬことを云っているのであって一般大衆は同志だと思っているが、以上のような意見の違いがあるわけですね。

社会党内部の左右両翼の勢力の混合状態がつづいている現在では、社会党の方から、野党連合運動と云うことになるかと非常に惨めなものにならざるを得ません。せいぜい院内での協力（例えば中共、公害問題）にとどまるのではないかと思うのです。労働組合の再編成が進んで参りますと、政界の再編成が、社会党の左翼、プラス、公明党、民社党、この辺が今まずまず見通し得る最高の出来ではないか。この辺でうまく行っても衆議院の議員数に於いても120名位のもの、かなり選挙を上手に進めたとしても、150～160名位でまだまだ政権担当政党と云うところ迄参りませんでしょう……では近い将来

政局の異変はないか？

今の自民党、主流派の半永久的政権はだいじょうぶかと申しますれば必ずしも、そうではないと云えるところがあります。最近新しい「大風」が日本の政界、財界に起きて来ます。云う迄もなく「中共問題」であります。世界的に中共の認識が変わって来たと云うことであり、カナダをはじめ56ヶ国、今年中には60ヶ国位になるでありましよう例の中共の爆弾宣言でありまして、台湾と取引している商社、メーカーとは一斉取引きをしないし、入国も許さない。

今迄も「佐藤」の悪口を云う度合に依って貿易利益を加減すると云うやり方でしたがまず財界の人々が大狼狽をしていますね。（特に関西では）中でも取引きの大きい、鉄鋼、飼料、等の関係者は、政界、財界ともに大きな影響をもたらしておりますね。

最近では又「日中国交回復促進議員連盟」と云うものが出来ましたね。（超党派）300、450名位の大方半数以上の議員が入ってましてね、又先般の総裁選挙では、三木さんが、中でも特に「中共問題」をとり上げ、佐藤、では中国問題は解決出来ない、

私でなければ出来ないのだ、と呼びかけましたね。この辺が何んか申しますか謎を解く「カギ」と云っていいのであります。三木さんも、藤山さんも、又そのたの諸君も「中共問題」については大いなる力を入れて行くことでありましよう……

そう云ったことでは、一方佐藤さんの方は弱くなっているわけで特に川嶋さんの急死と云うことは、佐藤さんにとっては大打撃でありますから、結局このことは、次の総裁選挙が野放しになったと言えましよう。

候補者としては、福田さん、田中さん、前尾さん、三木さん、それに少し距離をおいて中曾根さんと云う様に、今度はまあ何んと申しますか川嶋さんと云う舞台廻しの名人がいまいませんから、お互に掴み合になりますね。そう云うことであと1年先か、最大2年先には「佐藤」さんの任期が切れます。その間、自民党は大混乱すると思えます「無論、任期とともに「佐藤」さんはやめますから」そうなりますと、首班選挙をやらなければならないなりません。院内で、これは、自民党の数、力の関係で決めるわけには参りませんから、（大きな力でありますけれども）

「昔」と云ってもついこのあいだだったけれども鳩山さんがあの吉田さんの絶対的な力、を破って政権を奪った。あれは昭和29年でした。その奪い方は、小教党の鳩山民主党が、社会党の鈴木委員長に話をつけて、首班選挙の時に社会党が全員「鳩山さん」に投票しています。

いまもし、ですね野党四党が結束して、三木さん、藤山さん、と結合するとしますと（野党四党、183名、過半数には、あと60名あれば良い）政権はとれるわけですね。

これは先例のあることなんです。そうすると私は申しません、そう云う動きが民社党

の人が中心になって、はじまると申し上げてよろしいかと思ひます。

今度の中共の態度……中共の問題……自民党の総裁選挙……川嶋さんの急死……等最近のいろいろの出来事を見ても云うと、野党連合だけでは、とても5年、10年しても政権は難しいと思ひますね。

自民党の一角が崩れて来る、こうなると可能性は出て来る。こう云うことは出来ると申しません。けれども出来るかも知れないと云うことを申し上げられると思うのです。それ以外に近い将来自民党主流派からの「政権移動」と云うことは考えられません。

国際ロータリー第351地区

ガバナーノミニー 富田 恭

拝啓ロータリー会員の皆様、益々御清栄の段御慶び申し上げます。

さて、此の度は、ガバナー就任祝として過分の御祝いを頂戴し厚く御礼申しあげます本来ならば、辞退申しあげますところですが、これは第7分区の会員御一同様の善意の結果に基づく貴い御芳志故、むだに御断りすることは失礼と存じます。

就任後は皆様の御芳志に報いるよう驚馬に鞭打って努力する覚悟でおりますので、御支援協力くださるよう御願いたします。

まずは、御礼かたがた御願ひまで

敬 具

☆ガバナーノミニーの事務所が開設された案内が来ております

「この度R.I.第351地区のガバナーノミニー事務所を下記の通り開設致しましたので御案内申し上げます。」

所在位置 函館市駒場町9番18号 医療法人 富田病院内 TEL (52)1112
地区幹事 森岡 勝氏 地区会計長 日下部一博氏 協力者 庄司正保氏

☆例会日時変更のお知らせ

1. 札幌手稲R.C. 4月3日の例会は会場を(於拓銀西支店)に変更。
2. 東京日本橋R.C. 4月6日 17時半 (パレスホテル)に変更。
3. 尾張旭R.C. 6月20日 13時 (於ホテル、ナゴヤキャッスル)に変更。
チャーターナイト挙行 ¥4,000

◎出席報告

| | 会員数 | 出席人数 | 欠席人数 | 他クラブ出席人数 | 出席率% |
|-----------|-------------------------|--------------------------|--------------------------|----------|---------|
| 46. 3. 31 | 45名 | 38名 | 7名 | | |
| 46. 3. 24 | 45名 | 37名 | 8名 | 8名 | 100.00% |
| 在函クラブ | (3/24) 函館R.C. 90.00% | (3/23) 函館東R.C. 98.80% | (3/19) 函館五R.C. 97.50% | | |

次回例会日 4月14日

プログラム「未 定」

小村修平会員

The Weekly Report

事務所
函館市若松町15-7拓銀ビル8階
ロータリー合同事務所
☎. (0138) 23-3870



of Hakodate North R.C.

例会場 函館市若松町拓銀ビル7階
五島軒駅前支店
例会日 毎週水曜日 12:30-13:30

1971. 4. 14

1970~1971 第41号

第345回例会

BRIDGE THE GAPS

隔りを取り除こう

(ウオークR.I.会長指針)



立待岬

角谷隆一会員

本日のプログラム

「こばなし国際法」

小村修平会員

第344回例会記録

大切なのはいろんな知識の量ではなくて質である トルストイ

- ◎司 会 船矢健喜副会長 ◎斉 唱 君が代・奉仕の理想
- ◎ゲ ス ト 山 矢 武 氏
- ◎ビ ジ タ ー 函館R.C. 棟方 忠君 他14名
函館東R.C. 辻 常太郎君 他3名
函館五R.C. 関 勝吉君 他1名
- ◎幹 事 報 告 本日例会終了後理事会を開催致します。
- ◎ニコニコボックス

1. 俣野 会 員：奥様がロータリー俳壇に投稿された一句が入選されました。
鶯の折々啼くや山の宿 俣野和子
2. 岩 塚 会 員：御誕生日おめでとうございます。
3. 宮崎・市川・下郡山会員：御結婚記念日おめでとうございます。
4. 森(秀)・吉井会員：入会月を記念して。